

### 三野と井川で文化まつり



2月6日、第2回三野文化まつりが三野体育館において開催されました。また2月25日には第1回井川文化まつりも、ふるさと交流センターにおいて開催されました。

これらの文化まつりは、三好市文化協会各支部による展示や発表の他に、交流事業として第九合唱団をはじめ、各支部の団体からの参加も多く見られました。

市文化協会各支部は、他の地区の演芸発表にも足を運ぶなど、これまで以上に人の交流が図られたようです。(写真は三野文化まつり)

### 菅生ジャパンが全国3位



2月11日、広島県庄原市で行われた第6回全国小学生雪合戦大会で、四国代表の菅生ジャパン(東祖谷)が昨年度の優勝チームを破る活躍で3位入賞を果たしました。

菅生ジャパンは、菅生小の全児童6人と名頃小2人、栃ノ瀬小1人の計9人による混成チームで、池田総合体育館で行われた四国大会で優勝し、この全国大会に出場しました。

また2月4日に同会場で行われた広島県雪合戦大会では、菅生小PTAの女性などで編成した奥祖谷騒がに隊が準優勝しました。

### 熱かったスキー場の1日



2月4日、井川スキー場腕山において第20回ふれあい雪まつりin腕山が開催され、県内外から親子連れら約1300人が訪れました。

まつりでは様々なゲームがあり、ちびっころが雪上を元気良く駆け回る「ちびっこ宝探し」や、申告タイムにいかにか近いスピードで滑るかを競う「カイナカップ」も行われ、会場は終始盛り上がりました。

他に、先着500名に空くじなしのくじ引きやぜんざいの振る舞い、リフト券入りのもち投げなどもあり、来場者はとても喜んでいました。



おもしろいこと、珍しいもの、どんなことでもいいので耳よりな情報をお知らせください。

三好市役所 総務課広報係  
☎0883-72-7600

### 三好市市制施行一周年記念式典

昨年3月1日に旧6町村が合併し、三好市が誕生してから1年が経過しました。その市制施行1周年を記念した式典が3月1日、池田総合体育館で開催されました。

式典では、市長や議長のあいさつ、この1年の経過をまとめたビデオの放映、各方面で優秀な成績のあった方々へ栄誉を称えての表彰などが行われました。

三好市は、まだまだ歩き出したばかりの赤ちゃんのような自治体です。これから市が発展するために、私たち市民ひとりひとりの協働が大切です。



### 浦松ユキノさんが100歳



2月19日、浦松ユキノさん(井川町井内西)が100歳の誕生日を迎えました。

この日は、入所している老人ホームにおいてお祝い会が開催され、県や市からお祝いの品が贈られたり、入所者の皆さんからもたくさんのお祝いの言葉をいただきました。

浦松さんはテレビ鑑賞が大好きで、相撲は特に大好きで欠かさず見ているそうです。また、毎日会話することを心がけているそうで、会話をするので楽しい生活をおくっているそうです。

### 観光シーズン幕開け



3月1日、JR阿波池田駅前で見光シーズンの幕開けを告げるボンネット定期観光バスの発車式が行われ、運行が始まりました。

運転手への花束贈呈やテープカットなどが行われた発車式の後、今年の第1便となるバスが、県内外から訪れた乗客を乗せ、秘境を巡る旅に出発しました。

約5時間かけて祖谷などの観光地を巡る定期観光バス運行は今年で26年目となり、毎年約6000人が利用する人気のコースとなっています。

### 三好高校生が杉玉を寄贈



三好高校(池田町州津)で2月5日、生物資源類食品発酵コース醸造専攻の2年生4人が、酒蔵で新酒ができた合図として軒先につす「杉玉」づくりに取り組みました。実習で酒の試験醸造をしており、酒造りの伝統的文化も学習するのが目的だそうです。

杉の町・鳥取県智頭町の杉玉道場から2人を講師に招き作製しました。生徒が作った杉玉は、2月17日に開催された「四国酒まつり」で展示され、その後、市内の酒造会社に寄贈されました。

### 古式ゆかしく1008本の矢



2月4日、百手(ももて)奉納が、池田町川崎の三所神社で行われました。この日はさわやかな晴れで暖かく、太鼓の音に合わせて、はかま姿の射子12人が約10メートル離れた的に向かって、1008本の矢を放ちました。矢が的に当たるたび、周りからは歓声が沸き上がり、ぜんざいや甘酒の振る舞いもあり、とても賑わいました。

百手は厄払いや五穀豊穰などを祈願する伝統行事として、古くから伝わり、現在も氏子等によってしっかりと引き継がれています。

### 海の子と山の子の交流



2月5日、西井川小学校(4年生15人)と、由岐町の伊座利校(小中併設校で、小学生16人、中学生6人)とが井川スキー場腕山で交流をしました。夏は伊座利で磯学習、冬は井川でスキー学習というこの両校の交歓学習は平成13年から毎年続いており、今回で7回目。お互いに楽しみの恒例行事となっています。

子どもたちは、久々に会う友達と話をしたり、スキーを教えあつたりと交流を深め、友情を確かめ合っていました。